



▲清田さんの指導を受けるオーナー達

4月1日（土）、竹林オーナーのタケノコ掘りが清田幸春さん（中十町）の竹林で行われました。竹林オーナーは、玉名森林組合が募集したもので多くの竹林で行なわれました。竹林オーナーは、玉名森林組合が募集したもので多くの竹林で行なわれました。当日は天候にも恵まれ、オーナーや家族など約35人が、心地よい汗を流していました。参加者は慣れない唐鋸や鍬に悪戦苦闘しながらも、森林組合や清田さんの指

③竹林オーナー制度がスタート 初タケノコ掘り



②春の陽気でぽかぽか温泉まつり 第2回 三加和温泉まつり

3月25日（土）、26日（日）の両日、三加和温泉まつりが三加和温泉ふるさと交流センター周辺で開催されました。農産品や特産品の特別販売をはじめ、「バナナの叩き売り」、「マグロ解体ショウ」、「丸太切り」などのイベントで盛り上がりました。26日の午前中はあいにくの雨でしたが、沢山の来場者で賑わいを見せました。また、神様めぐりミニツアーハンには、健康を祈願する人々の多くの参加がありました。

導を受け、大物を狙つていました。中には、約30cmもあるタケノコを掘り出して大喜びする姿が見られました。*竹林オーナー制度とは1区画200m²の竹林を年間6,000円で5年間貸し付けるものです。今回16あるすべての貸付区画で契約が結ばれました。オーナーは、竹林を引きしたり肥料をやつたりなどの管理をしながら、タケノコ掘りや竹材の収穫など自由に使用することができます。

⑤あばかん歩いたよ 神尾保育園お別れ遠足



▲楽しかったよ！おばあちゃん

神尾保育園では、3月11日（土）にあばかん家へのお別れ遠足が行われました。保育園からあばかん家までの約2kmの道のりを保護者やコスモスク学級生、青年団員に手を引かれ、楽しく歩きました。あばかん家の芝広場では、ゲームやレクリエーションの後、おいしい弁当を食べて、この春卒園する年長児との別れを惜しみながらも、楽しい一日を過ごしました。



④魚の住みよい川を目指す スッポン放流

3月24日（金）、江光寺地区の江田川、板楠の十町川及び大田黒の和仁川で、菊池川漁協によるスッポンの放流が行われました。この放流は、河川を美しく保ち、魚がたくさん泳ぐ豊かなものにしていくために毎年行われているものです。また、スッポンの他に鮎やうなぎの放流も行われています。放流を通して、自然にふれあえる川を大切にしていきたいという願いが込められています。



▲菊水ひまわり園の入園式での写真撮影。ハイチーズ！

式では、先生から名前を呼ばれて声を震わせながらも「はい」と返事ができました。記念撮影では、よそ見をする園児に泣き出す園児もいて、なかなか、みんなの笑顔の写真が撮れません。
また、4月3日（月）、神尾保育園・あおば保育園・春富保育園の町内すべての保育園で、入園式が行われ、園児たちの新しい生活が始まりました。



▲神尾保育園での入園式。後ろの子が気になります。

①たくさん友達できるかな 保育園入園式

くまもと観光賞受賞 和紙の温もりを受け伝えて

3月15日（水）、熊本県

府で平成17年度くまもと観光賞の表彰式が行われ、和水町みかわ手漉き和紙保存会がみごと受賞されました。

この賞は、熊本県の観光振興に大きく貢献している県内の個人や団体の活動を顕彰し、今後の活動を奨励することを目的としています。



▲潮谷知事と受賞された手漉き和紙保存会のみなさん

本保存会は、平成4年に和紙制作技術の復活と保存のために設立され、原材料の楮の栽培、手漉き和紙の体験や小中学校の卒業証書作成、また全国伝統工芸品フェアなど展覧会・イベントへの出品と様々な活動が先進事例として評価されました。受賞おめでとうございます。

まちの話題

